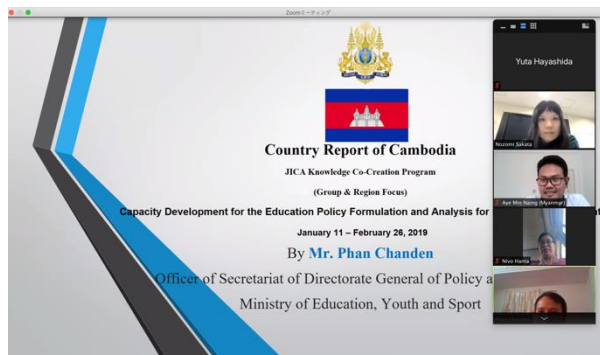


1月29日（金）

本日は「様々なレベルにおける教育問題」のテーマの中でも「幼児教育（Early Childhood Care and Education）」を軸として、研修員たちによるディスカッションが行われました。ディスカッションではこれまで行われてきた学習を踏まえて、いくつかの問いに各研修員のおかれた国の教育状況などを例に挙げながら議論が交わされました。

例えば、「あなたの国では、子どもたちはどのような遊びを通して、何を学んでいるか？」という問いに対しては、日本の事例として森の中で遊ぶプログラムが紹介されましたが、子どもたちが森へ行くことを許可されていない地域があったり、そもそも森が近くにない地域もあったりします。そういった国々では、テニスなどのスポーツを通して、あるいはタイヤを使って遊ぶことを通して、子どもの学びが深められているようです。



1. What answers would you give to the Minister of education, if he/she asks you a question of why the government should invest more in ECCE?
2. What are major issues of ECCE in your country?
3. What and How do children learn through play in your country?
4. What should be the major purpose of ECCE? Should it be preparing children for primary education, as the SDG Target 4.2 says? Or should it be laying important foundations for life, like the Japan's case? What differences in ECCE practices would it make?

これらの活動には、共通して子どもの「非認知的能力（Non-cognitive Skills）」を向上させる効果が期待され、これに付随して、議論の中で「どうすれば学校の中で子どもの非認知的能力を向上させられるか？」という問いも検討されました。参加者からは「生徒の相互的なコミュニケーションを活発にさせる」「タブレットを用いることで学習活動が円滑になる」という意見が出されました。

また、ディスカッションの後半では包括的な問いとして「子どもの発達を保育する上で、なぜ社会参加がとても重要なのか？」についても話し合われました。議論の内容は次第に「社会参加を促すためには教師が行う教育行為の質を高めるといいのでは」という意見が出ました。「では、教師の教育効果はどのように向上させることができるか」と変化し「教師を能力給にすることによって、教師は自分の生徒により注力することになるだろう」、「途上国では、教師が家族を養えるように給料を上げることが、効果をもたらす」といった、教師の待遇に関する内容も話し合われました。

また、ディスカッションの後半では包括的な問いとして「子どもの発達を保育する上で、なぜ社会参加がとても重要なのか？」についても話し合われました。議論の内容は次第に「社会参加を促すためには教師が行う教育行為の質を高めるといいのでは」という意見が出ました。「では、教師の教育効果はどのように向上させることができるか」と変化し「教師を能力給にすることによって、教師は自分の生徒により注力することになるだろう」、「途上国では、教師が家族を養えるように給料を上げることが、効果をもたらす」といった、教師の待遇に関する内容も話し合われました。

- ## II. Comprehensive Questions
1. How do you think when children are going into the forests in Japan? What do you argue that it is a good idea to support all round development of children? Who will be responsible for any risky?
  2. How could Parenting be conducted in developing country?
  3. Why is community participation very important in nurturing children's development?

また、ディスカッションの後半では包括的な問いとして「子どもの発達を保育する上で、なぜ社会参加がとても重要なのか？」についても話し合われました。議論の内容は次第に「社会参加を促すためには教師が行う教育行為の質を高めるといいのでは」という意見が出ました。「では、教師の教育効果はどのように向上させることができるか」と変化し「教師を能力給にすることによって、教師は自分の生徒により注力することになるだろう」、「途上国では、教師が家族を養えるように給料を上げることが、効果をもたらす」といった、教師の待遇に関する内容も話し合われました。